



【講座特長】

- 経済産業省、情報処理推進機構（IPA）が推進する
**デジタルスキル標準に基づく人材育成、
Reスキル認定講座**です
- 生成AI活用や業務変革を推進するビジネスアーキテクト
に必要な実践スキルと、LSS GBまたはDFSS GBの専門
スキルを同時に習得できます
 - **ビジネスアーキテクト**
 - **LSS GB/DFSS GB**
- 受講費用は**最大70%が給付金**として
支給されます（厚生労働省 専門実践教育訓練給付金、
給付条件は別途ご確認ください）
- 講義は全てオンライン、学ぶ場所と時間は自由、業務の
隙間時間を活用できます

受講費用

各定価 **198,000円**（税込）
本体 180,000円



キャンペーン価格や実施期間などは、弊社Webページをご覧ください。

eLearning 講座

講師紹介



井口 幸人 Iguchi Yukihiro

ライズマネジメント株式会社 代表取締役

外資系医療機器、医薬品、金融会社勤務
Lean Six Sigma マスターブラックベルト
全社ビジネスプロセス変革（BPR）を統括、推進
早稲田大学大学院 人間科学研究科 先進AI研究

資格：GE、Covidien公認マスターブラックベルト、ファシリテーター、DiSC 認定トレーナー、
モータースポーツ 国内Aライセンス、人材研修会社講師



小林 孝 Kobayashi Takashi

株式会社T&P Solutions 代表取締役

米海軍基地勤務、部隊全体の改善推進を実行
Lean Six Sigma ブラックベルト
日科技連QCサークル誌編集委員
東海大学経営学科非常勤講師

資格：米軍公認ブラックベルト、経営戦略ファシリテーター、ASQクオリティアソシエツ
ORACLEデータベースシステムアドミニストレータ
J-Sportsのスポーツライター、TV解説者、NBA専門誌ライターを務める



人材育成や各種研修に関するご相談は、お気軽にお問い合わせください

03-6271-0155

【お問い合わせ】

ライズマネジメント株式会社

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-7-10 ACN御茶ノ水ビル7階

E-mail：contact@raise-mgt.jp

株式会社T&P Solutions

〒140-0004 東京都品川区南品川4-4-17

E-mail：info@tpsolutions.co.jp

当カタログ内容は2026年10月1日現在のものです、予告なく
変更される場合があります。最新情報、詳細につきましては、
WEB または 担当会社にお問い合わせください。
Rev. RM26v6

経済産業省・厚生労働省認定のデジタルスキル人材育成講座

LSS/DFSS GB ビジネスアーキテクト育成講座

Reスキル講座



講座名

LSS GB、業務変革とビジネスアーキテクト育成講座

（旧名称：LSS GB、業務変革とDX推進リーダー育成講座）

DFSS GB、プロセスデザインとビジネスアーキテクト育成講座

（旧名称：DFSS GB、プロセスデザインとDX推進リーダー育成講座）



LSS e-learning

ライズマネジメント株式会社

株式会社 T&P Solutions

AI活用、DXを推進する人材育成講座 2つの講座の特長は何ですか？

ビジネスアーキテクトとしてプロジェクトを確実に遂行するには、目的とするDXに関するプログラム全体を俯瞰し、関係者と協働して実行ロードマップを作成し実行する**DX推進スキル**と、それを具体的に展開する**プロジェクトマネジメント（PM）スキル**の両方が大切です。担当する業務のタイプにより、2種類のビジネスアーキテクト育成講座を準備しました。

1) LSS GB*1、業務変革と ビジネスアーキテクト育成講座

業務改善の基礎から学びたい方は、こちらのコースがお勧めです



経済産業省 第4次産業革命スキル習得講座認定番号 50613-1141
厚生労働省 専門実践教育訓練講座 指定番号 1312030-2410011-3



現状の業務プロセス改善を基礎から学び、DX推進プロジェクトを実行するスキル習得講座です。
①と②の2つの認証資格を取得できます。



現状業務をデジタル手法・ツールを用いて再設計する手法を学び、DX推進プロジェクトを実行するスキル習得講座です。
①と③の2つの認証資格を取得できます。

2) DFSS GB*2、プロセスデザインと ビジネスアーキテクト育成講座

新製品開発やDXによる設計と実行がメインの方は、こちらのコースがお勧めです



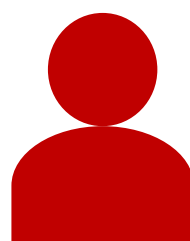
経済産業省 第4次産業革命スキル習得講座認定番号 50613-1142
厚生労働省 専門実践教育訓練講座 指定番号 1312030-2410021-6

*1: Lean Six Sigma Green Belt *2: Design For Six Sigma Green Belt
*3: ISO13053「プロセス改善における定量的手法ーシックスシグマ」に準拠しており、グローバルで有効なスキル認証です。DFSS GBはISOで認証基準を検討中、グローバルで有効なスキル認証となります。
*4: 業務変革(LSS DMAIC)/プロセスデザイン(DFSS DMADV)の5ステップとは以下です
DMAIC : Define, Measure, Analyze, Improve, Control (定義、測定、分析、改善、管理)
DMADV : Define, Measure, Analyze, Design, Verify (定義、測定、分析、設計、検証)

ビジネスアーキテクト（DX推進リーダー）として どのような認証資格を取得できますか？

① ビジネスアーキテクト

ビジネス Business（業務）、アーキテクト Architect（設計士）



ビジネス
アーキテクト

- 本講座は、経済産業省と情報処理推進機構（IPA）が策定した「デジタルスキル標準」に準拠し、技術審査を経て、経済産業省のReスキル講座として認定されています。
- **ビジネスや業務変革を通じて実現したい目的（業務）を設計し、関係者と協力関係を構築しながら、DXを推進し目的達成に向けたプログラムを実行する人材です**



② LSS GB



LSS GB

- Lean Six Sigma（LSS）手法を活用し、**生産ラインの効率改善、業務プロセス変革を実行するリーダー**
- プロジェクトをDMAICの5ステップ*4で実行します
- ISO13053で定義される認証資格*3です

③ DFSS GB



DFSS GB

- Design for Six Sigma（DFSS）手法を活用し、**業務プロセスの再設計・再構築、新製品開発の実行リーダー**
- プロジェクトをDMADVの5ステップ*4で実行します

実践で直ぐにアウトプットを出せることが大切です。どのような講座カリキュラムですか？



ビデオによる eラーニング

経験豊かな講師が、わかりやすく、実例を多く取り入れ講義を行います。業務変革/デザインの5ステップ、リーン手法、AI活用などビジネスアーキテクトとして必要な実践スキルを学べます。



実践応用、DXロードマップ作成

ケーススタディーを用いてLSSプロジェクトを体験でき、業務変革/プロセスデザインの理解を深めます。課題を実施し、講師によるフィードバックを受けられます。

ビジネスアーキテクト育成講座は、 どんな企業組織・個人にお勧めですか？

こんな企業組織にお勧め！



- 業務のデジタル化、生成AIを活用しDXを効果的に実施したいが、何から行くとよいか悩んでいる
- AI活用、DX推進はスローガンだけで、中心的に動ける人材が不足している
- 現状の組織にあったDXのプランから始めたい
- 外部コンサルに頼むと基幹システム的大幅変更や、コストが膨大にかかるので、できる部分は組織内で改善を行いたい

こんな方にお勧め！

- 将来に備えて**今の専門スキルにプラスして、より実践的なスキルを習得したい**
- **新しいスキルを習得して、今の組織で活かしたい、また将来のステップアップの準備をしたい**
- 業務変革(LSS)、プロセスデザイン(DFSS)の5ステップ*4、ロジカルシンキング、分析的アプローチ、さらに効果的なDX活用方法を学び、業務で直ぐに活用したい



オンラインコーチング

受講ステップに沿って、全5回のオンライン（グループ）コーチングを利用できます。講師と直接会話でき、Q&Aやアドバイスを受けられます。

- 総学習時間 約43時間
- 平均受講期間 4～6ヶ月
- 最長受講期間 12ヶ月
- 全5回のオンライン（グループ）コーチング利用
- テキスト一式送付
- 確認、終了テストあり
- 専用サイトにPCやスマホからアクセスし、講座を受講
- 業務変革とDX実施の事例紹介
- 講座修了認定証送付